

平成26年度 幼児通級指導教室 基本状況調査

幼児ことばの教室担当者が記入してください

教室名
開設年度 昭和・平成【 】年

* ()には○を【 】には文字または数字を記入

1 幼児言語指導を担当する行政

()教育行政	()福祉行政	()その他
教育委員会	【 】	【 】

2 幼児言語指導教室の設置場所

()小学校内	()幼稚園内	()その他【 】
------------	------------	-----------------------------------

3 担当者について 該当するものに○をつけてください

本年度採用は1年とする

H25年度末現在

雇用形態		雇用年限	保有資格(保有免許)	現教室での指導年数
正規	非正規		ST・幼・保・その他()	1年・2年・3年・4年・5年・6年以上
正規	非正規		ST・幼・保・その他()	1年・2年・3年・4年・5年・6年以上
正規	非正規		ST・幼・保・その他()	1年・2年・3年・4年・5年・6年以上
正規	非正規		ST・幼・保・その他()	1年・2年・3年・4年・5年・6年以上
正規	非正規		ST・幼・保・その他()	1年・2年・3年・4年・5年・6年以上

4 相談件数

H25. 4. 1～

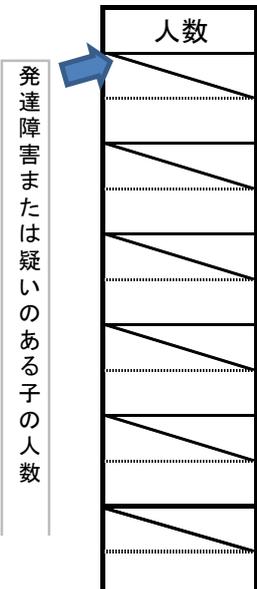
	AD	SR	St	口蓋裂	難聴	合計	電話相談のみ
5歳児							
4歳児							
3歳児							
2歳児							
1歳児							
合計							

5 指導人数

上段は(H25.4.1の人数)

下段は延べ人数(H25.4.1～ *途中退職者も含む)

	AD	SR	St	口蓋裂	難聴	合計
5歳児						
4歳児						
3歳児						
2歳児						
1歳児						
合計						



教室名

6 就学先別人数

H26. 4月に新1年生になる幼児 *途中退級者も含む

通常学級	通常学級 +通級(言語)	通常学級 +通級(発達)	特別支援 学級 (知的)	特別支援 学級 (自閉・情緒)	特別支援 学校	合計
人	人	人	人	人	人	人

7 指導頻度について

H25. 4. 1～

*途中退級者も含む

1週間に1回	2週間に1回か月2回	1か月に1回	その他(不定期等)	待機人数
人	人	人	人	人

8 指導幼児の所属

H25. 4. 1～

*途中退級者も含む

公立保育所	私立保育所	公立幼稚園	私立幼稚園	在宅
人	人	人	人	人

*園との連携、園への啓発等 教室での取り組みを記入して下さい。

9 その他の機関との連携・支援についての取り組みを記入してください。

10 検査器具、検査用紙等の購入希望

*早期啓発事業費より、多少の購入が可能となりました。希望があれば記入願います。

過去の購入状況、地区の購入状況等で検討させていただきます。

器具名	取り扱い会社	単価	個数	合計

11 自由に記述してください

12 定例研について

①本年度の参加状況を教えてください。

回数	人数
3回すべてに参加	
2回参加	
1回参加	
参加していない	

②1回でも参加できなかった方は理由をお書きください

③今後、希望する定例研の年間実施回数をお書きください。(該当に○を)

3回	2回	1回	その他
----	----	----	-----

その他の場合の意見

13 新任研について

①希望回数を教えてください。(該当に○)

1回	2回	3回	4回以上
----	----	----	------

②時期についてのご意見をお書きください。

③希望する内容についてお書きください。

14 各地区での研修について

①地区ごとに実施されている静言研の研修会に参加していますか？

	人数
積極的に参加している	
まあまあ参加している	
あまり参加していない	
ほとんど参加していない	
まったく参加していない	

②参加する理由、しない理由をお書きください。

ご協力ありがとうございました。3月15日必着で、以下の担当までFAXで送付願います。

東部: 葦山南小	植野敦子	055-949-3688
中部: 小笠北小	落合恵美子	0537-73-2342
西部: 高南小	原田知沙	0538-43-9105